

JTB 広域代表からのメッセージ

地域誘客を拡大

JTBは、組織再編に伴い、仕入営業機能を本社からDMC支店へ移管した。宿泊増売と着地コンテンツの開発に注力し、新たな観光需要を開拓、地域への誘客を強化する。地域の持続的な発展への貢献に期待が集まる中、2022年度の取り組みなどについて広域代表ら10人に語っていただいた。

執行役員 ツーリズム事業本部

仕入商品事業部長

藤原 卓行



地域誘客、地域の持続的発展に貢献すべく組織改編を実施した。32カ所のDMC支店へ仕入営業機能を移管し、宿泊増売と着地コンテンツの開発のミッションを持った法人仕入支店と新設各地仕入販売部が連携して新たな需要の創出に努めている。

法個仕連携による 唯一無二のパートナーを目指して

地域に密着し、法人における自治体やDMO、企業との接点や、個人におけるお客さま自認による自認など、リンクを最大限に活用し、各地域での宿泊販売への...

北海道

宿泊増売、地域活性化へ

ツーリズム事業本部 北海道エリア広域代表 兼北海道事業部長 阿部 晃士



社会的観点からサステナブルな効果を残すことと併せて、その効果が地域の自然や文化の保護、活性化に資するものであること...

レコメンド商品流通を前提とした商品作成を進め、着地コンテンツ、旅の過ごし方などの拡充によるJTBならではのサービスを進化させていく。

東北

改革の数々が未来を創る

ツーリズム事業本部 東北エリア広域代表 兼仙台支店長 増子 敦



11年前の東日本大震災がもたらした大きな被害。震災直後、被災地を支援する気持で東北の交流を創り出さなければならぬ。...

東日本

地域軸でのつながり、未来に

常務執行役員 ツーリズム事業本部 副本部長 兼東日本エリア広域代表 檜垣 克己



新たなコロナウイルスが世の中に現れて5年以上たつたが、この状況を打開するための重要な役割を担う必要がある。...

中部

「ならでは」の素材磨き上げ

執行役員 ツーリズム事業本部 中部エリア広域代表 内海 勝仁



観光需要の回復に向け、段階的に動きだしている。中部最大のマーケットである名古屋エリアでは、系福厚生領域における感染状況を鑑み、長年旅の取り扱いは開始も好機と捉えられている。

生活するブランドを地域に根付かせるため、サステナブルツーリズム、アドベンチャートラベル、訪問外国旅行推進への高付加価値旅行を推進していく。

おかげさまで 創業60周年... ightsyusuien.co.jp

洲本温泉 うるおいの湯... info@the-sunplaza.co.jp

和邸専用展望風呂 「天空」... www.yado-musashi.co.jp

夏の昼神は日本一の星空が待っている... hirugami-tenshin.jp/